

核となる体験活動の実際【第5学年の実践】

1 テーマ

「国際貿易港〈細島港〉の秘密を探ろう」

2 目標

- 地域にある国際貿易港〈細島港〉について調べる活動をとおして、細島港の仕事や役割について知り、日向市が世界とつながっていることに気付くことができる。
- 調べたことをまとめ、伝える活動をとおして、ふるさとの良さを感じ、ふるさとを愛する心をもつことができる。

3 第5学年で目指す基礎的・汎用的能力を身に付けた児童の姿

人間関係形成・社会的能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
周りの友達の見解を尊重しながら、自分の意見も堂々と発言することができる。	自分の長所や欠点に気づき、自分らしさを発揮することができる。	自分の行動を振り返り、問題点を改善しながら最後までやり通そうとすることができる。	憧れとする職業を持ち、今やるべきことを考えることができる。

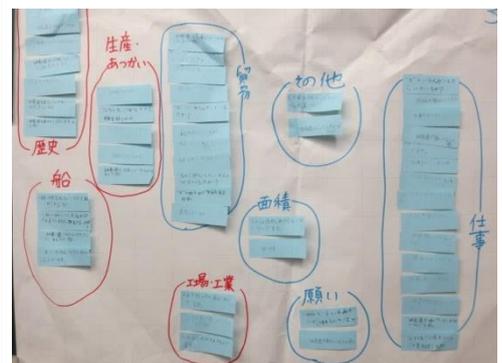
4 活動の実際

	学習内容及び活動
課題に出会う	<p>1 オリエンテーション①</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際感覚を豊かにしよう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◇外部講師 藤江幸子先生（サンシャインアカデミー語学学校）</p> <p><講演内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語を身に付ける必要性について ・これまで住んだ国々の中で特にアフリカのケニアでの出来事について ・藤江先生の思い（日向を飛び出して外国へ行くこと、再び日向に戻り生活していくことでやりたいことなど） </div> <ul style="list-style-type: none"> ◎児童の反応 <ul style="list-style-type: none"> ・日向から外国へ飛び出すってすごいな。 ・外国と関わるような仕事がしてみたいな。 <p>2 オリエンテーション②</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習課題を決めよう。 <div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>国際貿易港〈細島港〉の秘密を探ろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題（秘密）を見つけよう。（何を調べるか考える。KJ法にてまとめ） <ul style="list-style-type: none"> <秘密①>貿易について <秘密②>細島の歴史について <秘密③>細島港の面積や施設について <秘密④>工場・工業について <秘密⑤>細島港に寄港する船について <秘密⑥>仕事をしている人の思いや願いについて

○ 細島港が国際貿易港ということから、国際感覚が豊かな方に話をさせていただくことで、今回の学習をグローバルな視点でとらえられるようにした。



○ 細島港の企業立地状況を提示し、全体像をつかませた。



3 細島港の秘密を探る。

○ 細島港の歴史や仕事の様子について調べよう。

◇外部講師

- ・国土交通省九州地方整備局宮崎港湾空港整備事務所
- ・宮崎県北部港湾事務所

<見学内容>

- ・細島港の歴史について
昔の細島港（江戸時代から）
戦後の大規模な埋立や港湾の整備
S46年以降のフェリー就航
貨物輸送
- ・細島港の動向と整備状況
細島港とその周辺で働く人々
港の近くで作られているもの
港に入ってくる船の種類とは
細島港から世界へ
クルーズ客船の寄港

◎児童の反応

- ・外国の船が入ってくる国際貿易港なんだ。
- ・細島港の多くは、埋めた地であり、工場が大きくなるにつれて大きな港になったんだ。
- ・ガントリークレーンで、大きなコンテナを運んでいるんだ。
- ・外国からのテロなどを未然に防ぐ取り組みをしているんだ。

○ 細島港にある生産工場について調べよう。

◇外部講師

山崎 真一 様（中国木材株式会社）

<見学内容>

- ・中国木材の仕事についての説明
中国木材は何を作っているのか。
木材ができるまでの流れ。
できた木材はどこへ運ばれるのか。
工場の広さはどのくらいか。
工場で働いている人は何人か。
なぜ、日向に工場を作ったのか。
中国木材で働いてよかったこと。
- ・工場見学
製材棟→天乾場→中温乾燥機→バイオマス燃料倉庫→バイオマス発電設備

◎児童の反応

- ・中国木材では、様々な木材の加工を行っている。
- ・元々は中国地方の会社で細島港に工場を建てたことが分かった。

○ ガントリークレーンの近くまで行って、コンテナを運ぶ様子を見学することで、ものを運搬する運輸のことや貿易のことを学習することができた。



- ・木のくずを原料にして、バイオマス発電をしている。
- ・工場のいろいろなところに「安全第一」の標語が掲示してあった。
- ・社員の人は、「木材加工では日本一の会社」で仕事をしているという誇りをもってた。

○ 細島港の貿易（運輸）について調べよう。

◇外部講師

徳永 康二 様（センコー株式会社）

<見学内容>

- ・センコーの仕事について
センコーという会社の説明
センコーの仕事内容
物流の基本的な内容
VTR視聴…コンテナや資材の積み降ろしの様子
- ・細島の仕事について
細島港の貿易の様子
国際港（税関と関連）ということ
- ・倉庫見学
倉庫設備の様子
荷物の降ろし作業（コンテナから）
荷物の積み込み作業（トラックへ）
梱包作業

◎児童の反応

- ・創業 70 周年を迎える歴史のある会社であることが分かった。
- ・日向PDセンターは小学校の面積の約二倍という大きな敷地がある。
- ・運輸の仕事について、よくわかった。
- ・生産工場と会社を結び、大切な役目をしているんだな。
- ・税関があるので、外国との取引ができるんだな。
- ・お客様の笑顔を見ることで、仕事の喜びを感じるなんていいな。

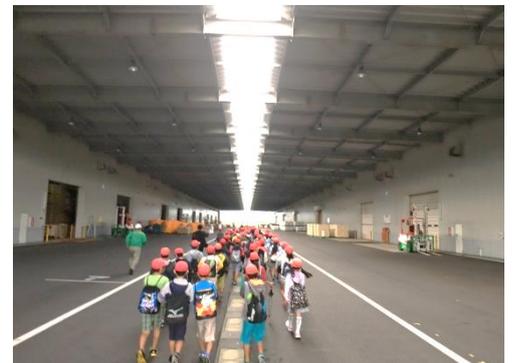
4 調べたことをまとめる。

<まとめの観点>

- ・細島港について
- ・中国木材・センコーの仕事について
- ・これからの日向市
- ・これからの細島港

○ 社員一人一人が仕事に対する誇りをもっていていることに気付かせることができた。

○ 細島港の見学で学習した運輸の役割をする会社として、「センコー」を見学することにした。（毎年出前授業としてお願いしている。）



まとめ
る
・
伝
え
る

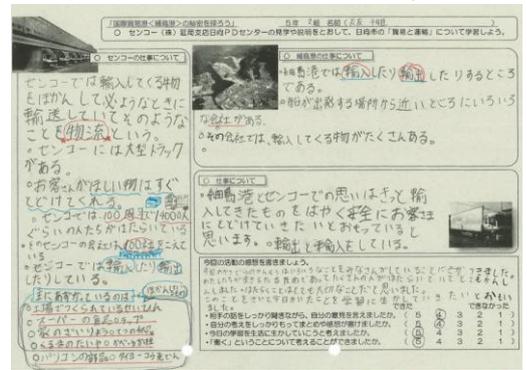
◎児童の反応

- ・細島港は、国際港として、これからますます発展して行ってほしい。
- ・細島港と高速道路が結び付くと、物流の流れが盛んになるのでより発展するはずだ。
- ・藤江先生の話聞いて、日向から世界へはばたくことがとてもかっこいいと思った。
- ・あんなに大きい会社を見学したのは初めてで多くのことを学ぶことができた。
- ・どの仕事も安全に気を付けて仕事をしていることが分かった。
- ・今まで「働く」ということにあまり興味がなかったが、細島港にはたくさんの一流の仕事をしている人がいて、日向市で働くことに興味を持った。

○ 学習したことをワークシートにまとめる。

5 これまでの学習を振り返る。

○ 個々の児童のまとめは、ワークシート形式を行った。



○ 学習でまとめたものを学級で発表し、学び合いを深め、今後の学習へとつなげることができた。

5 成果と課題

(ア) 自己評価より (※ 5段階で「5」がよい評価)

児童の自己評価をみると、おおむね「よい」という評価であった。見学の様子もよく、まとめた学習プリントを見ても、しっかりとまとめられており充実した学習が展開できたことがわかった。特に、中国木材やセンコー等の企業見学を通して、身近な地域に世界とつながる企業がたくさんあることに気付くとともに、「働く」人の思いを十分に感じることができていた。

評価項目	自己評価
人間関係形成・社会的能力	3.58
自己理解・自己管理能力	4.18
課題対応能力	4.34
キャリアプランニング能力	4.47

(イ) 成果と課題

- 外部講師の方からの話を直接聞くことや見学を通して、児童は「働く」ということについて深く考えることができ、児童の視野をより広げることができた。
- 外部講師の方に質問をすることで、より関心が高まり、日向市のよさに気付くことができた。また細島港が国際的な港であることに気付き、地域を見つめ直すきっかけになった。
- 児童の学習プリントの書き込みをみると、グラフや表などの具体的資料から必要な情報を読み取るなど、社会科で学習したことをさらに発展させた内容まで書かれており、充実した学習にすることができた。
- 外部講師の方から話を聞く中で、児童が疑問に思ったことや、より関心のある内容からグループ分け等を行い、その後の調べ学習やまとめの活動に取り組むことで、より効果的に基礎的・汎用的能力の育成につながると感じた。また学習したことを広く知ってもらう場を設定していきたい。
- 「細島港のひみつ」について学習を進めてきたが、今後は、細島港に限らず、日向市や宮崎県内の企業にも目を向け、多くの外部人材を活用しながら、児童の興味・関心に応じたキャリア教育を進めていきたい。